

海上自衛隊仕様書			
物品番号		仕様書番号	MGP-S-00206
名称	予備品要具表作成共通仕様書	長官承認年月日	_____
		作成年月日	49. 2. 25
		改正年月日	
		単位	
		作成担当部課	海上幕僚監部装備部艦船課

1. 適用範囲 この仕様書は、防衛庁海上自衛隊が使用するために建造する船舶等の完成図書用予備品要具表の作成について適用する。

2. 対象範囲

2.1 船体部、機関部、電気部 予備品及び要具を有する全ての機器

2.2 武器部 官給品を除き、予備品及び要具を有するすべての機器。ただし、電子機器の予備品要具表の作成要領は海幕武仕 34-24 の予備品表の作成要領による。

3. 作成要領

3.1 様式 様式は付表 1 予備品・要具表様式その 1、付表 2 予備品・要具表様式その 2 により作成する。

3.2 記載要領 別表の各欄番号を参照のうえ要目等識別に必要な事項を記入する。

a) 建造番号 本船舶契約に基づく防衛庁建造番号を記入する。

b) 大区分、中区分、小区分 “船舶重量区分及び内訳” による区分等を記入する。

大区分・・・・・・ 船体、機関、電気、武器の区分を記入する。

中区分・・・・・・ 各装置の区分符合

小区分・・・・・・ 各装置系に属する当該機器の区分符合

c) 用途 小区分に属する機器の用途名を記入する。ただし、居住に属する機器は諸室区分名称を記入する。

記載例

内燃機関・・・・・・ 主機械、主発電機用原動機

ポンプ類・・・・・・ 1, 2号海水ポンプ, 燃料移動ポンプ

電動機・・・・・・ 1, 2通風機, 飲用噴水器

洗濯機・・・・・・ 洗濯機室

飲用噴水器・・・・ 科員食堂及び士官室

d) 機器名 機器の名称を記入する。

e) 型式、定格(要目) 型式、定格(要目)について記入する。

f) 部品番号(完備品) 機器等の部品番号(完備品番号)又は製造図面番号を記入する。

- g) 機器識別番号 ※印の機器識別番号は物品番号付与依頼後、官にて付与した番号を記入する。
- h) 製造所名 製造所名を記入する。
- i) 番号 記載品目の一貫番号を記入する。なお、予備品表に記載された品目で官備品又は組部品については、付表3 予備品・要具表様式その3 に示すように枝番号を用いその内訳を表示する。内訳の品目は製造者にて供給できる最小の単位とする。
- j) 物品番号, STOCK NUMBER 予備品要具の部品番号を記入する。※印欄の STOCK NUMBER は物品番号付与依頼後官にて付与した番号を記入する。
- k) 部品名, NOMENCLATURE 部品名には日本品名を記入する。※印欄の NOMENCLATURE には物品番号付与依頼後官が指示した英品名を記入する。
- l) 形状寸法 当該予備品要具等の略図, 寸法, 要目等識別に必要な事項を記入する。なお、諸規格品 (NDS, J I S 等) については規格番号及び呼び記号等を記入する。
- m) 材質 当該予備品要具等の材質を原則として J I S 材料規格記号で記入する。アセンブリのものは主要材料の材質をあげ、その他と記入する。
- n) 単位 当該予備品の出庫単位の略称を記入する。出庫単位の略称は付表4 単位呼称一覧表による。
- o) 数量 1基分常用数及び1艦分予備品数を記入する。ただし、予備機等の場合は1艦分予備品数ではなくその機器の予備品数を記入する。艦内, 陸上の区分は○印にて記入する。なお、予備品が艦内, 陸上に区分され搭載される場合はその数量を記入する。要具の場合は予備を常用に訂正し上記の要領で記入する。
- p) 重量 1個欄のみ kgf の単位で記入する。
- q) 記事 次の事項があれば記入するほか特記事項を記入する。
 - 1) 共用部品等については、共用機器の部品番号を記入する。
 - 2) 共用予備品等の部品番号は初記の機器にのみ“〇〇と〇個共用”と記入し2度目以下のものは初記の番号を記入し“〇〇を参照”とする。また、初記の機器のみ数量, 重量を記入する。2度目以降のものは、予備数量, 重量は記入しない。
 - 3) 当該部品が製造所欄に記載した製造所で製作せず外注品である場合はその製造所名及び部品番号を記入する。
 - 4) 官が指示する予備品のほか推奨部品も記入する。ただし、(推)と記入する。
- r) ページを記入する。
- s) 図面番号 予備品要具表の図面番号を記入する。
- t) 製造者により当該表にアプール欄, 日付欄等が必要ならば上部 15mm 幅の位置に適宜利用できるものとする。

備考 g), j)及びk)欄の※印機器識別番号, STOCK NUMBER 及び NOMENCLATURE はすでに付与されているものはその番号, 英品名を記入する。

4. 提出図書 別途指示する図書目録による。

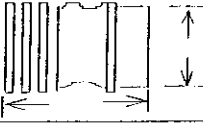
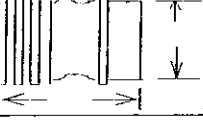

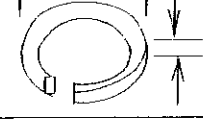

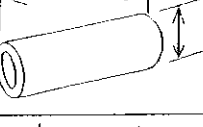

5. 検査

5.1 構成, その他に欠陥がないこと。

5.2 本仕様書の指示に反しないこと。

5.3 完成した各ページは正常な目視によってすべて解読でき不鮮明なものであってはならない。また、官が指示した番号, 記号及び修正箇所は正確に転記してあること。

付表 3 予備品・要具表様式 その3

番号	部品番号 ※ STOCK NUMBER	部品名 ※ NOMENCLATURE	形状寸法	材質	単位	数量			重量 (kg)			記事	
						常備 (1基分)	予備 (1艦分)		1個	艦内	陸上		
							艦内	陸上					計
1		ピストン (完備品) PISTON, INTERNAL COMBUSTION ENGINE		A4F5-T7 特殊鋳鉄 SWP2 SNC21	AY	6							内訳 1-1 から 1-6 を含む
1-1		ピストン PISTON		A415-T7	EA	6							
1-2		ピストンリング (甲) RING, PISTON		特殊鋳鉄	EA	6							
1-3		ピストンリング (乙) RING, PISTON		"	EA	12							
1-4		オイル リング RING, PISTON		"	EA	12							
1-5		ピストン ピン PIN, PISTON		SNC21	EA	6							
1-6		ピストンピン上輪 RING, RETAINING		SWP2	EA	12							

付表4 単位呼称一覧表

略称	単位名称	
	国語名	英語名
A Y	アッセンブリ	ASSEMBLY
B A	本	BALL
B C	個 (塊)	BLOK
B E	個 (俵)	BALE
B G	袋	BAG
B K	冊	BOOK
B N	束	BUNDLE
B T	ビン	BOTTLE
B X	箱	BOX
C E	コーン	CONE
C S	箱	CASE, BOX
C N	缶	CAN
C O	コンテナ	CONTAINER
C T	(ボール) 箱	CARTON
D M	ドラム	DRAM
D R	(ドラム) 缶	DRUM
E A	個・台	EACH
H D	100個	HUNDRED
K G	キログラム	KILOGRAM
L G	本 (箇)	LENGTH
L R	リットル	LITTER
L T	ロット	LOT
P C	片 (個, 枚, 本)	PIECE
P R	対	PAIR
P G	包	PACKAGE
P K	包 (箱)	PACK
R E	巻	REEL
R L	巻	ROLL
R M	連	REAM
S E	組	SET
C L	(うず) 巻	COIL
C I	立方インチ	CUBICINCH
D Z	ダース	DOZEN
F T	フィート	FOOT
G L	ギャロン	GALLON
G M	グラム	GRUM
G R	グロス	GROSS
H K	かせ (糸)	HANK
H F	100フィート	HUNDRED FEET
H W	100ポンド	HUNDRED WEIGHT
I N	インチ	INCH
K G	キログラム	KILO GRUM
K L	キロリットル	KILO LITTER
K T	キット	KIT
L B	ポンド	POUND
L F	直線フィート	LINEAR FOOT
L Y	直線ヤード	LINEAR YARD
M L	食	MEAL

略称	単位名称	
	国語名	英語名
P D	冊	PAD
P T	パイント	PINT
Q T	クォート	QUART
T O	トロイ, オンス	TROY OUNCE
Y D	ヤード	YARD
M R	メートル	METER
C M	センチメートル	CENTI METER
S F	平方フィート	SQUARE FOOT
S H	枚	SHEET
S I	平方インチ	SQUARE INCH
S L	巻	SPOOL
S M	平方メートル	SQUARE METER
S O	ショット	SHOT
S T	個 (片)	STRIP
S Y	平方ヤード	SQUARE YARD
T N	トン	TON
T U	本 (缶)	TUBE

- 備考 1. 単位略称を出庫単位と称する。
 2. “BK” は図書に, “PD” は伝票紙等に使用する。